

小畑川への泡消火剤流出に伴う水質検査の実施について

- 12月17日、京都市内のホームセンター駐車場で発生した消火設備の誤作動により、泡消火剤の一部が小畑川に流出しました。
- 事故当時は、関係機関から当該泡消火剤にPFASは含まれていないと聞いておりましたが、18日にPF0Aの含有が判明しましたので、同日、下流河川2地点において、安全確認のための水質検査（採水）を実施しています。（結果が判明次第、改めてお知らせします。）

1 採水場所及び項目

採水場所：「小畑川 京都市・長岡京市境界点」（京都市西京区）及び
「小畑川 小畑橋」（大山崎町）

（いずれの地点も令和3年度から年1回の頻度でPFOS及びPF0Aの検査を実施している環境基準点であり、平常時との比較が可能。場所の詳細は別紙参照）

測定項目：PFOS及びPF0A

2 これまでの府の対応

<12月17日>

- ・ホームセンター駐車場から小畑川へ泡消火剤の一部が流出（流出量は不明）を覚知
- ・府等の関係機関が、流出防止策としての土嚢設置や、下流でオイルフェンスを設置（オイルフェンスは翌日撤去）

<12月18日>

- ・改めて泡消火剤の成分等を確認し、PF0Aの含有が判明（およそ15,000ng/L）
- ・小畑川下流2地点で水質検査のための採水を実施（結果判明は来週中目途）

3 今後の対応

河川の水質検査結果がわかり次第、公表予定

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部環境管理課	課長	峯	電話 075-414-4698
	課長補佐兼係長	山口	電話 075-414-4709